

マスタ	項番	項目名	内容	備考
労災医科診療行為	24	入院基本料加算区分 予備	項目名の変更（入院基本料加算区分→予備） 内容の変更 入院基本料又は入院基本料加算に関する診療行為であるか否かを表す。 医療保険の場合、入院基本料加算区分コードは「レセプト電算処理システムマスターファイル仕様説明書」の「別紙7-4」のとおりである。 労災の場合、入院基本料加算区分コードは「表3」のとおりである。 → 未使用：「0」を設定する。	
労災医科診療行為	26	医学管理料 予備	項目名の変更（医学管理料→予備） 内容の変更 労災では未使用：「0」を設定する。 → 未使用：「0」を設定する。	
労災医科診療行為	121	予備 創外固定器加算	項目名の変更（予備→創外固定器加算） 最大バイトの変更（9→1） 項目形式の変更（可変→固定） 内容の変更 未使用：省略 → 労災では未使用：「0」を設定する。	
労災医科診療行為	122	予備 超音波切削機器加算	項目名の変更（予備→超音波切削機器加算） 最大バイトの変更（9→1） 項目形式の変更（可変→固定） 内容の変更 未使用：省略 → 労災では未使用：「0」を設定する。	

マスタ	項番	項目名	内容	備考
労災医科診療行為	123	左心耳閉鎖術併施区分	<p>項目の追加 モード：数字 最大バイト：1 項目形式：固定 労災では未使用：「0」を設定する。</p>	
労災医科診療行為	124～150	予備	<p>項目の追加 モード：数字 最大バイト：1 項目形式：可変 未使用：省略</p>	
労災特定器材マスタ	11	新又は現金額：金額種別	<p>内容の変更 項番12「新又は現金額」に設定した金額等の種別を表す。</p> <p>1：金額（整数部7桁、小数部2桁） 2：購入価格 4：金額（整数部のみ） 5：%加算 9：乗算割合</p> <p>金額種別の詳細は「別紙5-1」のとおりである。 → 項番12「新又は現金額」に設定した金額等の種別を表す。</p> <p>1：金額（整数部10桁、小数部2桁） 2：購入価格 5：%加算 9：乗算割合</p> <p>金額種別の詳細は「別紙5-1」のとおりである。</p>	

マスタ	項番	項目名	内容	備考
労災特定器材マスタ	12	新又は現金額：新又は現金額	<p>最大バイトの変更（10→13） 内容の変更 整数部「7桁」、小数点「1桁」、小数部「2桁」の組み合わせで設定する。ただし、項番11が「4：金額（整数部のみ）」の場合は整数部「9桁」で設定する。 → 整数部「10桁」、小数点「1桁」、小数部「2桁」の組み合わせで設定する。</p>	
労災特定器材マスタ	17	旧金額：金額種別	<p>内容の変更 項番18「旧金額」に設定した金額等の種別を表す。</p> <p>0：材料価格基準改定又はそれ以降に新設された特定器材 1：金額（整数部7桁、小数部2桁） 2：購入価格 4：金額（整数部のみ） 5：%加算 9：乗算割合</p> <p>金額種別の詳細は「別紙5-1」のとおりである。 → 項番18「旧金額」に設定した金額等の種別を表す。</p> <p>0：材料価格基準改定又はそれ以降に新設された特定器材 1：金額（整数部10桁、小数部2桁） 2：購入価格 5：%加算 9：乗算割合</p> <p>金額種別の詳細は「別紙5-1」のとおりである。。</p>	

マスタ	項番	項目名	内容	備考
労災特定器材マスタ	18	旧金額：旧金額	<p>最大バイトの変更（10→13） 内容の変更 材料価格基準改定前の当該特定器材の金額等を整数部「7桁」、小数点「1桁」及び小数部「2桁」の組み合わせで設定する。ただし、項番17が「4：金額（整数部のみ）」の場合は整数部「9桁」で設定する。 → 材料価格基準改定前の当該特定器材の金額等を整数部「10桁」、小数点「1桁」及び小数部「2桁」の組み合わせで設定する</p>	

マスタ	項番	項目名	内容	備考
労災コメントマスタ	4	コメントコード：パターン	<p>内容の変更 当該コメントの電子レセプトへの使用方法を表す。 10：症状の説明等、任意の文字列情報を記録する。 20：定型のコメント文を設定する。 30：定型のコメント文に、一部の文字列情報を記録する。 40：定型のコメント文に、一部の数字情報を記録する。 90：処置、手術及び画像診断等を行った部位を、修飾語（部位）コードを使用して記録する。</p> <p>コメントパターンの説明と使用方法は「別紙6-1」のとおりである。 → 当該コメントの電子レセプトへの使用方法を表す。 10：症状の説明等、任意の文字列情報を記録する。 20：定型のコメント文を設定する。 30：定型のコメント文に、一部の文字列情報を記録する。 31：定型のコメント文に、診療行為コード（医科）を記録する。 40：定型のコメント文に、一部の数字情報を記録する。 42：定型のコメント文に、一部の数値を記録する。 50：定型のコメント文に、一部の年月日情報を記録する。 51：定型のコメント文に、一部の時刻情報を記録する。 52：定型のコメント文に、一部の時間（分）情報を記録する。 90：処置、手術及び画像診断等を行った部位を、修飾語（部位）コードを使用して記録する。</p> <p>コメントパターンの説明と使用方法は「別紙6-1」のとおりである。</p>	
労災コメントマスタ	23	予備 コメントコード	<p>項目名の変更（予備→コメントコード） 最大バイトの変更（1→9） 項目形式の変更（可変→固定） 内容の変更 未使用：省略 → 労災では未使用：「0000000000」を設定する。</p>	

マスタ	項番	項目名	内容	備考
労災コメントマスタ	24	予備 公表順序番号	項目名の変更（予備→公表順序番号） 最大バイトの変更（1→9） 内容の変更 未使用：省略 → 労災では未使用：「0」を設定する。	
— (表3. 入院基本料 加算区分コード一 覧)	—	—	入院基本料加算区分の廃止に伴い削除	